

# アクリルキャラハンガー

- クライアント：
  - デザインサイズ：W00mm
  - 刷り位置：図参照

版下原寸サイズ

仕上がり最大サイズ

430×430mm

# 入稿データ制作上の注意点

- 
- レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。  
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。
  - デザインは **カラーモードCMYK** で作成してください。
  - デザインは **カットラインの5mm以上内側** に収まるように作成してください。
  - 文字は **アウトライン化** をしてください。
  - スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。
  - 画像は **埋め込み** にしてください。
  - 「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。白は「**白版**」レイヤーに作成してください。

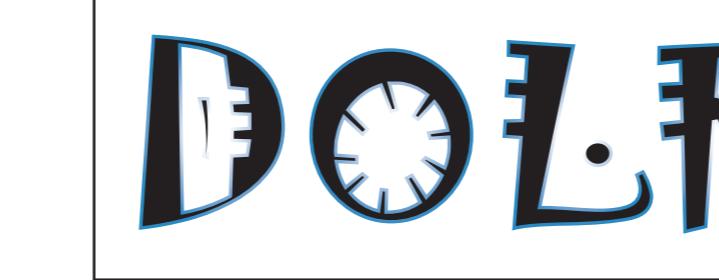


## ●白版の作成方法

- 白版は必ず「白版」レイヤーに作成してください。
  - 白版はK100%またはグレースケール100%で作成してください。
  - 白版はデザインより0.15mm(3px)細らせてください。

※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

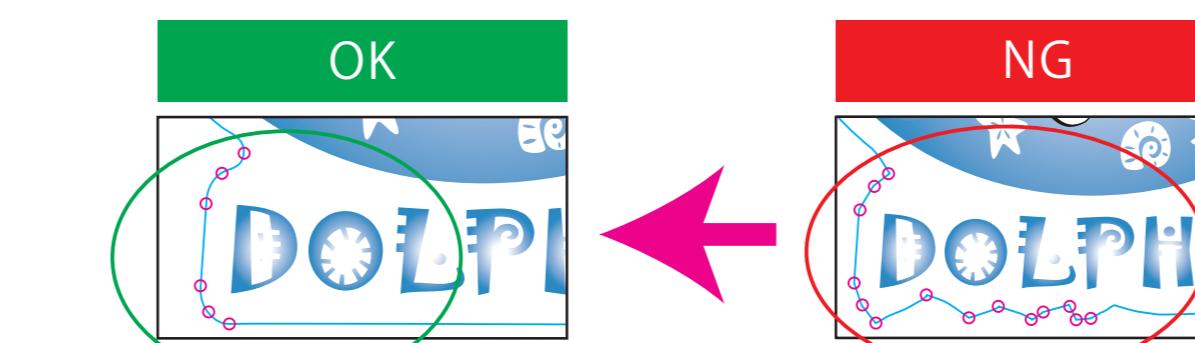
※ソラカラ板は透かすため、白版を作成しない部分は透けた性質から見えてしまう。



## ●カットラインの作成方法●

- カットラインは必ず「カットライン」レイヤーに作成してください。
  - カットラインはIllustratorのパスデータで、シアン100%で作成してください。
  - カットラインは通し穴も含めて仕上がり最大サイズ（マゼンタの枠）の中に収まるサイズで作成してください。
  - 鋭角（とがった角）のカットラインは作成できません。必ず曲線で作成してください。
  - カットラインはできる限りパス数の少ないならかな線にすると、きれいに仕上がります。

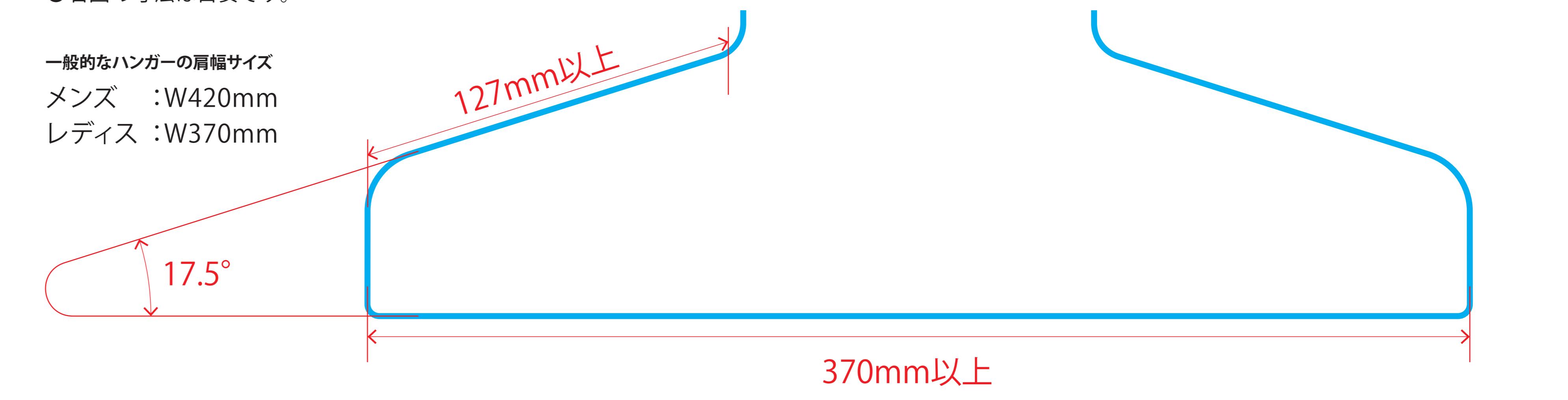
カットラインデータ作成例



※アクリル板の特性上  
NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。  
また尖った部分はケガの原因にもなります。  
全体的に丸みがあるならかな曲線にすると仕上がりがきれいです。

## ●肩部分のカットラインについて

- ハンガーとしての機能性維持のため、  
首元・髪の毛などのデザインが切れてしまう可能性があります。(制作例参考)
  - 右図の寸法は目安です。



制作

※サンプルは縦横それぞれ50%に縮小しています。

